

国道41号で、雨量通行止め操作訓練を実施 ～本格的な降雨シーズンを前に道路の安全確保のために～

1. 概要

高山国道事務所では、梅雨入りを前に今回初めて、協定を改定し、飛騨三協防災対策協議会と合同で、「交通遮断機」と「道路情報板」の円滑かつ確実な操作技術の習得を目的とした訓練を実施します。

2. 訓練日時 平成28年5月17日、18日、19日
各日14:00～ ※小雨決行

たかやまし くぐのちょう むすご

3. 訓練場所 17日 高山市久々野町無数河（国道41号）

ひだしかみおかちょうふなつ

18日 飛騨市神岡町船津（国道41号）

げろしさんばら

19日 下呂市三原（国道41号）

※別添位置図参照

4. 資料 別紙のとおり

5. 配布先 高山記者クラブ



（遮断機操作訓練の様子）

当事務所管内の国道41号では、大雨により災害発生の危険が高い場合、下記の4区間で通行止めを行います。

① ^{よしがはら}吉ヶ原 規制区間（延長11.8km）

^{ふなつ}飛騨市神岡町船津～^{ひがしもすみ}同町東茂住

② ^{なぎさ}渚 規制区間（延長8.0km）

^{なぎさ}高山市久々野町渚～^{むすご}同町無数河

③ ^{ひがしうえだ}東上田 規制区間（延長2.6km）

^{ひがしうえだ}下呂市東上田

④ ^{せと}瀬戸 規制区間（延長17.9km）

^{なかざり}下呂市金山町中切～^{さんばら}同市三原

通行止めを実施する区間の降雨予測情報をはじめ、様々な道路情報を「ひだ道ガイド」で提供していますので、お役立てください。



スマートフォン・携帯電話 <http://www.cbr.mlit.go.jp/takayama/hidamichi/mobile/>

PC版 <http://www.cbr.mlit.go.jp/takayama/hidamichi/>

6. お問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 高山国道事務所

副所長（管理） 山腰 隆信（やまこし たかのぶ）

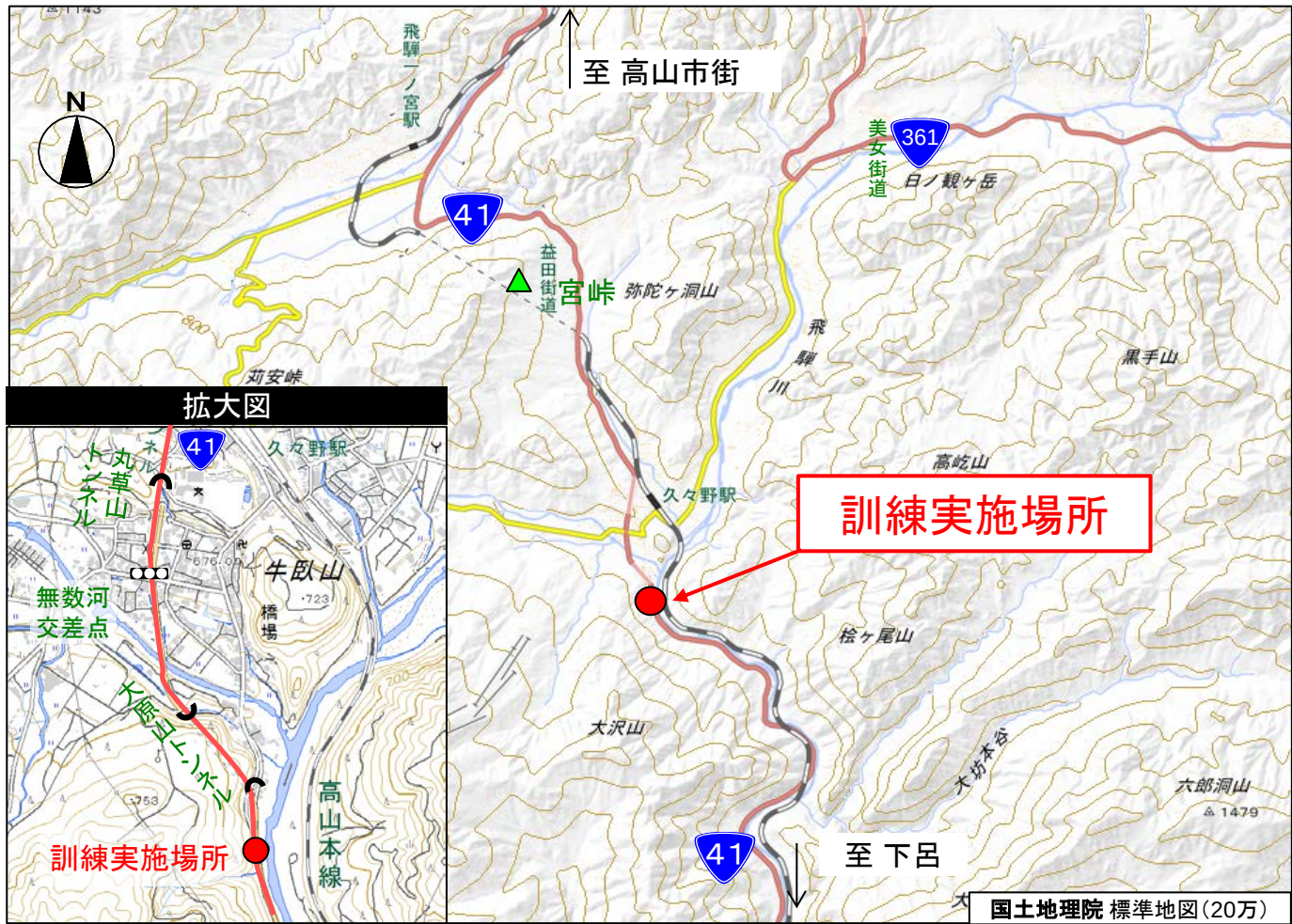
管理第一課長 田中 学（たなか まなぶ）

TEL 0577-36-3823（管理第一課直通）

FAX 0577-36-3841（ ）

通行止め遮断機操作訓練 位置図

●5月17日(水) 14:00～ 高山市久々野町無数河



●5月18日(木) 14:00～ 飛騨市神岡町船津



通行止め遮断機操作訓練 位置図

●5月19日(木) 14:00～ 下呂市三原



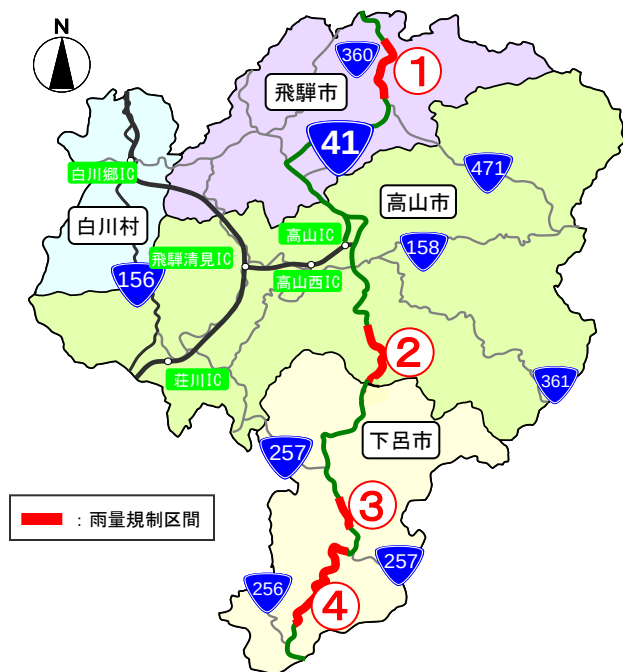
通行規制時の様子 (H26.8.17 高山市内)



大雨時の道路状況 (H23.8.23 下呂市内)

高山国道事務所管内 国道41号の雨量規制区間

高山国道事務所が管理する国道41号では、管理延長約136kmのうち、約3割の40.3kmが雨量規制区間となっています。



よしがはら
① 吉ヶ原 規制区間 (延長11.8km)
飛騨市神岡町船津～同町東茂住
通行止め基準：連続雨量120mm ※1

なぎさ
② 渚 規制区間 (延長8.0km)
高山市久々野町渚～同町無数河
通行止め基準：連続雨量150mm ※

ひがしうへだ
③ 東上田 規制区間 (延長2.6km)
下呂市東上田
通行止め基準：連続雨量240mm ※1

せと
④ 瀬戸 規制区間 (延長17.9km)
下呂市金山町中切～同市三原
通行止め基準：連続雨量150mm ※1
換算連続雨量100mm ※2

※1 連続雨量… 降り始めからの降雨量の累積です。ただし道路の降雨量は、原則として時間雨量2mm以下の小雨が3時間以上続いた場合、0mmに戻す運用をしています。

※2 換算連続雨量… 連続雨量と同様に雨量の累計ですが、降った雨が土中にしみ込んだり川等へ流れ出す現象に近い計算式を用い、降り始めからの累計雨量から増減を行ったものです。

背景 — 飛騨川バス転落事故 —

昭和43年8月18日、岐阜県加茂郡白川町内の国道41号において、豪雨に伴う土石流により観光バス2台が飛騨川に転落し104名の尊い命が奪われました。

雨量規制による事前通行止めは、このような悲惨な事故を防ぐため翌年より制度化されたもので、区間毎に基準を超える大雨が降った場合、雨がやんで安全が確認されるまでの間、通行止めをするものです。

過去10年の雨量規制の実績

高山国道事務所管内

雨量規制を伴う大雨は7月から10月に集中し、1回あたりの平均通行止め時間は約8時間に及んでいます。

【各年度毎の雨量規制による「通行止め」の回数、実施月、累計時間】

